

指導を受けながら調理する参加者



自分の手で作り出す「夏の味」

◎メンズエプロン教室(夏編)

7月14日、中央公民館で鬼北町生活研究協議会(会長・渡辺やす子)が主催する「メンズエプロン教室(夏編)」が行われました。

この日は町内の男性17人が参加。「やまびこ会」「日吉夢工房」「たんぼぼ会」の会員らの指導を受けながら、アジのさつま、夏野菜の天ぷらや玉ねぎスープなど、この季節ならではの料理7品を作り上げました。

参加した人たちは、慣れない手つきで調理しながらも互いに会話を楽しみ、また徐々に出来上がっていく料理の数々に満足そうな笑みを浮かべていました。

日吉・コルナチュレルの発表



響き渡る美声と盛大な拍手

◎第19回鬼北洋楽グループ発表会

鬼北洋楽グループ連絡会(代表・松岡美保)が主催する「第19回鬼北洋楽グループ発表会」は7月13日、日吉住民センター3階ホールで行われました。

鬼北地区で活動しているコーラスグループ同士の交流を目的に開催されている本発表会には、町内外から3グループが、そして客演として1グループが参加。日頃の練習で磨き抜かれた美しい歌声が会場内を包み込みました。

また、オープニングとエンディングには「ふるさと」や「花は咲く」を参加した団体全員で合唱し、参加した人たちは歌を通して、互いに交流を深めていました。

売店の前で足を止める乗客



駅構内で、鬼北の魅力PR

◎J R 近永駅期間限定売店

7月20日から8月31日までの毎週日曜日、JR近永駅構内で道の駅森の三角ぼうしによる期間限定の売店がオープンしました。

鉄道ホビートレインの到着時に合わせて行われた今回の商品販売。駅構内に設置されたブースには、ゆずサイダーや当町のゆるキャラ「きほくん」「きじの助」のTシャツなど、鬼北町の魅力をアピールするさまざまな商品がずらりと並びました。

ホビートレインから降りてきた乗客らは、森の三角ぼうしの従業員らの声に足を止め、並んだ商品一つ一つに目を通していました。

打ったボールの行方は…



ヒットに三振、沸き起こる笑い声

◎好藤チャリティーソフトボール大会

7月20日、好藤小学校グラウンドで「好藤チャリティーソフトボール大会」が開催されました。

YYCとチャリティーズの2チームに分かれ、ホームランなど50円、三振なら50円などプレーごとに金額を設定して行われる本大会。朝6時の始球式から始まり、18時までの12時間にもわたる激闘の末、チャリティーズが128対127点の接戦を制しました。

今年集まった寄付は、合計10万7,381円。これらは全て好藤地区のスポーツ少年団、小学校や保育所に寄付されました。